

CSR Report 2024

**LOVE HAS
NO LIMIT**



合同会社ユー・エス・ジェイ



社長CEO
J.L.ボニエ
President and CEO
J.L. Bonnier

合同会社ユー・エス・ジェイは、テーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」の運営を通じて、ゲストに「ワールドクラスの体験」をお届けし、訪れるすべてのゲストに、日常からの解放だけでなく明日への活力をもたらすことができる特別な存在であり続けたいと願っています。

CSR分野においても、当社の存在意義を表現するコーポレート・ステートメント「超エンターテインングな創造力で、人と社会に『目覚め』を。」に沿って、独自のアイデアや創造力を活かした活動に積極的に取り組んできました。

そしてこの度、その活動をさらに大きく推し進めていくことを誓い、新たな活動スローガン「LOVE HAS NO LIMIT」を掲げて、限りない愛と、限界のない創造力をもって、子どもたちの笑顔があふれる未来づくりに邁進していく覚悟です。

ユー・エス・ジェイには、多岐にわたる職種や、国籍、世代、性別などの異なる多様な人材が集まっています。その違いがあるからこそ生み出せる、私たちにしかないクリエイティビティを發揮しながら、すべての人々が「毎日を前向きなパワーで過ごす」社会の実現に向けて、環境への配慮、多様性の尊重、地域コミュニティへの貢献などの取組みに力を入れています。

CSRレポート 2024では、思いをともにするパートナー企業や団体、地域コミュニティ、行政の皆さまなどと連携した新たな取組みから、長く継続している活動まで幅広くご紹介いたします。それぞれの活動への従業員一人ひとりの熱い思いを感じ取っていただくとともに、今後とも私たちの限界を設けない挑戦にご期待ください。

USJ LLC hopes to become a unique existence that can free all our guests from the routines of daily life and energize them for tomorrow by providing them with a world-class experience through operating our theme park, Universal Studios Japan.

In our CSR initiatives, we have been proactively working for activities by leveraging our unique ideas and creativity, based on our corporate statement of “Energizing people and society with super-entertaining creativity” which expresses the reason for the company’s existence.

And now, we have pledged to make even greater strides in our initiatives and are committed to move forward with creating a future full of smiles of children, through limitless love and limitless creativity under a new slogan, “LOVE HAS NO LIMIT”.

USJ LLC has a wide variety of jobs as well as a diverse group of talented people from different nationalities, generations and genders. We are focusing on consideration to the environment, having respect for diversity and contributing to our local community in order to realize the society where everyone can lead their daily lives with positive power, while demonstrating our one-of-kind creativity, which we can create from such differences.

This CSR report 2024 introduces a wide range of activities, including both new and ongoing initiatives in cooperation with our like-minded corporate partners and groups, and local community and local governments. I hope this report will be a good guide to feel the passion of each one of our team members for each activity as well as to expect our limitless challenges.

超エンターテインングな創造力で、

人と社会に「目覚め」を。

1915年、映画制作の舞台裏を人々に開放するという常識を超える発想で、かつてない刺激的な体験を提供したユニバーサル・スタジオ。以来、100年を超える歴史の中で、常にその根底には、枠にとらわれないイノベティブな創造力で人々を楽しませたいというスピリットがありました。

そして2001年、初めてアメリカを飛び出し大阪に誕生したユニバーサル・スタジオ・ジャパンにも、想像を超える驚きに満ちた“超感動”と“超興奮”の体験があふれています。

多様性を尊重、常に人々の真のニーズを理解し、あらゆる人々を日常から解放して“超元気”にしたい、そんな思いから生まれる多彩で刺激的なエンターテインメントの数々により、人々が明日へと前向きに突き進むためのパワーとなり、そして社会が未来へ向かって進化するためのスパイスとなるよう、私たちはこれからも、エンターテインメントの常識を超える超エンターテインングな創造力でチャレンジし続けます。

CSRにおけるスローガン

**LOVE HAS
NO LIMIT**

限りない愛をもって、
子どもたちの笑顔が
あふれる未来を目指します。

テーマパークビジネスに

おけるスローガン

NO LIMIT!

限界のない突き抜けた超刺激的なエンターテインメントで想像を超える“超興奮”と“超感動”を生み出し、ココロとカラダを解き放って、ゲストに“超元気”を届けます。

CONTENTS

01 社長メッセージ

03 CSRにおけるスローガン LOVE HAS NO LIMIT

07 Diversity, Equity & Inclusion

08 社員インタビュー

09 2023年の代表的な取組み

11 Environment

12 社員インタビュー

13 2023年の代表的な取組み

15 Community Relations

16 社員インタビュー

17 2023年の代表的な取組み

19 外部パートナーからの声

21 近年の受賞や評価

LOVE HAS NO LIMIT



合言葉は、『LOVE HAS NO LIMIT』

あらゆるものを超えていく想いととも。

私たちが持つ超エンターテインングな創造力を

すべての人と社会へ。

LOVE HAS NO LIMIT

子どもたちの笑顔があふれる未来へ

この場所に来ることが、希望になる人がある。
この場所に来ることで、笑顔になれる人がある。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの使命は、
エンターテインメントの力で、ひとりでも多くの人に超元気を届けること。

そして、その想いを実現するための場所は、
このパークの中だけには留まりません。

合言葉は、『LOVE HAS NO LIMIT』
あらゆるものを超えていく想いととも。
私たちがもつ超エンターテインングな創造力をすべての人と社会へ。

多様性を認め合い一人ひとりが
自分らしくいられる社会づくり。

大阪という地域に支えられているからこそ、
そこに住む子どもたちをはじめとした元気な地域づくり。
そしてこれからも、笑顔をお届け続けるための持続可能な環境づくり。

そのすべてに、限りない愛をもって。
子どもたちの笑顔があふれる未来を目指します。

Diversity, Equity & Inclusion

私たちはすべての人が
自分らしく暮らせる社会を目指します

Environment

私たちはサステナブルな
環境づくりに貢献します

Community Relations

私たちは子どもたちの明るい未来のために
地域社会の活性化を応援します

CSR推進体制

CMO(Chief Marketing Officer)が委員長を務め、CSR活動の戦略および「DE&I」「Environment」「Community Relations」の各領域の戦略や活動計画に基づき、関係各所と連携して着実に活動を推進を進めます。また、経営陣との定期的なディスカッションを通じ、全社一丸となった活動を促進します。



DE&I Diversity, Equity & Inclusion



私たちはお互いを尊重し、人権、民族、性別、性自認、性的指向、性の同一性や表現、宗教、年齢、婚姻状況、国籍、祖先、妊娠および出産、病状、身体的または精神的障がい、法律で保護されている特性や状態にかかわらず、一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくりに向けて、さまざまな取り組みを進めています。

Diversity, Equity & Inclusion INTERVIEW

すべてのゲストを笑顔にするために

互いの多様性を認め合い

一人ひとりの力を最大化させたい

人事部
瓜生 宣子



人事部
米田 明希子



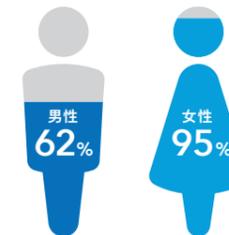
ユー・エス・ジェイは多種多様な人材が集まる会社で、さまざまな国籍、年齢、バックグラウンドを持った従業員が働いています。さらにパークには日々たくさんのゲストが遊びに来られることから、私たちにとって「多様性」はとても身近な言葉です。組織づくりを通して、ジェンダー平等、LGBTQ+フレンドリー、障がい者雇用、インターナショナル採用にまつわる多種多様な取り組みを行っていますが、その根底にある思いは「目の前の人を尊重し、受け入れ合う」、そのたった一つです。互いの多様性を認め合い、個人の力を最大限に発揮していくことが私たちのビジネスの成長につながると考えています。

2023年度は、全社横断プロジェクト「NO BORDERS」によるキャリアイベントや、クルーが着用するワードローブのユニセックス化など、働きやすい職場環境づくりに加えて、開業以来、積極的に取り組んできた障がい者雇用の経験から大阪府立支援学校の中学生生徒を対象とした職場体験実習を始めるなど、多様性を自社だけでなく社会にも波及させていくための大きな一歩を踏み出したと感じています。

「ワールドクラスの体験」を提供するユニバーサル・スタジオ・ジャパンを運営する私たちは、グローバルで多彩なゲストサービスやコミュニケーションを提供するという使命を担っています。多様なゲストに笑顔になっていただくため、私たち自身も多様な組織であることが大切だと考えます。ユー・エス・ジェイはこれからも、誰もが自分らしく働けるインクルーシブな組織づくり、そして誰もが自分らしくいられる社会づくりを目指して、活動を続けてまいります。

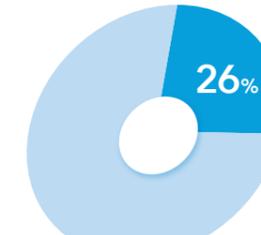
ユー・エス・ジェイは、真の多様性ある社会の実現を目指し、誰もが自分らしく働ける組織づくりに継続的に取り組んでいます

育休取得率



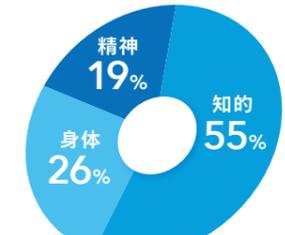
2023年1月1日～12月31日 社員実績
※厚労省基準による算出方法により95%と算出されておりますが、育休取得対象者については、実質すべての女性社員が育休を取得しています
※分母：対象期間中に自身またはパートナーの出産があった社員数
※分子：対象期間中に育休を取得した社員数

女性管理職率



全管理職(課長代理以上)に占める女性管理職の割合26%※
※2023年12月31日現在

障がい者雇用種別割合



※2023年6月1日現在

取組み事例

- 事実婚や同性パートナーシップ証明を受けた方も対象とする慶弔見舞金制度や休暇制度
- 状況に応じて個人が希望する社内性別や社内呼称の使用
- LGBTQ+に関する社内外相談窓口の設置
- PRIDE月間の社内装飾や外部のALLYイベントへの参加
- レインボーフラッグなどのツール活用による従業員のALLY表明の支援
- 婦人科検診費用補助制度
- 女性の健康に関する社内セミナー
- 出生支援制度
- 障がい者雇用におけるサポートチームの設置
- アンコンシャスバイアス研修の実施
- ベトナム技能実習生の受入れ

DE&I ① ジェンダー平等のための全社横断プロジェクト

誰もがもっと輝ける職場を目指して 「Universal Women's Festa 2023」

3月8日の国際女性デーに合わせて、DE&I活動を推進する全社横断プロジェクト「NO BORDERS」が「Universal Women's Festa 2023」を開催しました。本イベントは2022年に初めて開催され、今回が2回目の実施となります。参加した約30名の女性従業員たちは、先輩や同僚たちとの対話を通じて、キャリアだけでなく個々の人生に境界を設けず挑戦することの大切さ、そして自らの内なる声に気づき、応援し合う活気あるイベントとなりました。期間中は当社敷地内を走る従業員用バスやオフィス通路に社内内で活躍している女性従業員のポスターを展示するなど機運醸成を図りました。



▲ Universal Women's Festa 2023



▲ 従業員用バス

全社横断プロジェクト「NO BORDERS(ノーボーダース)」とは

多様なゲストに、超感動・超興奮体験を通じて“超元気”になっていただくため、従業員自身が多様性を尊重し、活かし合える組織になることを目的に2020年に発足したプロジェクト。一人ひとりがいきいきと働ける職場づくりを目標に、当社ならではの企業文化の醸成に向けてさらなる成長を目指します。



経験者が語る「男性育休セミナー」 男性の育休取得率アップへ

2023年度は男性の積極的な育児参画を推進するために、人事部が定期的開催するババクラスに加え、「NO BORDERS」でも取得者の経験談に触れられる「男性育休セミナー」を実施。当社における男性育休取得率は、2023年12月時点で政府が掲げる目標値「2025年までに30%」を大きく上回る62%に達し、「育児経験がゲストサービスにも役立った」などと従業員からも好評を得ています。



DE&I ② LGBTQ+フレンドリーな多様性ある職場づくり



スカート・パンツの選択、 またはユニセックスデザイン100%達成

クルーが着用するワードローブは、パークの世界観を彩る大切なアイテムです。私たちは性別問わず着用できるワードローブの開発を行っています。近年は既存のワードローブを見直し、スカートだけでなくパンツも選択できるようにリニューアルしました。2023年度にはパークで使用するすべてのワードローブがユニセックス化もしくはスカート・パンツの選択可能式となり、クルーが自分に合ったスタイルを自由に選べるようになりました。



誰もが安心して利用できる空間づくり ジェンダーフリートイレ・だれでも更衣室設置

パーク内17ヶ所、オフィス内18ヶ所に、バリアフリーかつジェンダーフリー仕様の「だれでもトイレ」を設置しています。また、2023年度冬にはオフィス内にプライバシーが確保できる個室型更衣室「だれでも更衣室」を新設しました。車イス対応の広々としたブースもあり、LGBTQ+当事者に限らずあらゆる従業員が安心して利用できます。

DE&I ③ グローバル人材採用による 多言語サービスの向上



多言語対応サービス向上を目指し 台湾より人材受け入れを開始

2024年4月現在、当社には37ヶ国・地域の従業員が在籍しており、さまざまな部門・ポジションで活躍しています。2023年には台湾からワーキング・ホリデー制度を利用して来日する人材の受け入れを試験的に開始しました。当社の人事担当者が台湾で企業説明会を実施し、採用本格化に向けて推進しています。グローバル人材を積極的に採用することによって、多言語での接客対応やさらなるサービス向上を目指しています。

DE&I ④ 障がいの有無にかかわらず 楽しめるパークづくり



すべてのゲストに楽しんでもらうための バリアフリーへの取り組み

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンでは、身体的障がいのあるゲストにも楽しんでいただくために、一部のアトラクションでは車イスのままでの利用が可能です。その他にも聴覚障がいのある方に向けた「字幕表示メガネ」や「サポートシール」、パーク内施設の場所と特徴をご案内する「触知図」などをご用意しています。また、パーク内のすべてのレストランとショップはアシスティング・ドッグ(盲導犬等)同伴で利用可能です。

DE&I ⑤ どんな人にも快適な、安心のパークレストラン体験を

「食の多様性」実現に向け プラントベースメニューの提供を開始

誰もが安心して選択し、楽しんで食事ができるパークレストラン体験の実現を目的として、2023年11月からパーク内の一部レストランで「プラントベースメニュー」の導入を開始しました。これまではゲストのお申し出に応じて特別メニューとして提供してきましたが、導入各店舗においてGrandメニューとして「プラントベースメニュー」がラインナップされ、すべてのゲストにお選びいただけるようになりました。2024年度内に順次拡大予定です。

プラントベースメニューとは

食品添加物を含む二次原材料までに動物性原材料(肉、魚介類、卵、乳製品、はちみつ)を使用せず、植物由来の原材料を使用したメニュー。



Environment



私たちはすべての子どもたちが安心して心の底から笑顔になれる、持続可能な地球環境の実現が重要な課題であると考えています。コムキャスト NBCユニバーサル・グループの一員として、これからも環境問題に取り組んだパークづくりをさらに進めると同時に、社会への貢献に尽力してまいります。

Environment INTERVIEW

ユー・エス・ジェイから社会へ

地球環境を守る活動の輪を

どこまでも広げていく



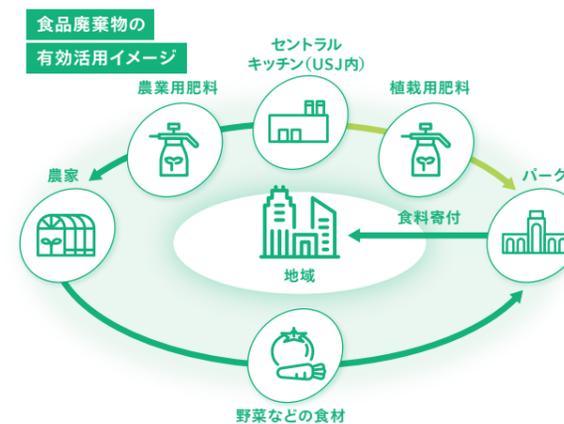
EHS室
上田 充宏

ユー・エス・ジェイでは、全社横断型組織である「CSR Committee」や「サステナビリティ・タスクフォース」を設置し、それぞれの部門の知見を生かし合いながらさまざまな環境活動に取り組んでいます。

私たちの環境活動は、サーキュラーエコノミーとカーボンニュートラルを二つの柱としています。2023年は、パーク内の一部レストランでカトラリーをプラスチック製から木製へと変更する脱プラスチックの取組みや、アトラクション施設での省エネルギーにつながる遮熱塗装の施工等を実施しました。また、工事現場のイメージシートを利用したアップサイクルバッグの開発に見られるように、環境課題意識をもつ従業員が自発的につながって取り組み始めた環境活動が実を結びだした年でもあります。こうした従業員の環境意識の高まりを土台として、今後も持続可能なパークづくりのためにさらにインパクトのある活動を進めてまいります。

ユー・エス・ジェイのようなエンターテインメント企業がインパクトのある環境活動を行うことで、社会の目を惹き、そこに人々の気づきが生まれる。その気づきを種としてさまざまなコミュニティで新たな環境活動が生まれ、さらにそれが波及していった社会全体での環境負荷が減っていく。これが私たちの目指す姿です。来場されるすべてのゲストの皆さまに心の底から笑顔で「超元気」になっていただくためにも、今後、ゲストの皆さまに驚いてもらえるような、ユー・エス・ジェイだからこそできる取組みを展開していきたいと思っております。

ユー・エス・ジェイは、持続可能なテーマパークづくりのためにサーキュラーエコノミーとカーボンニュートラルに取り組んでいます



資源循環を推進するために、食品廃棄物リサイクルや脱プラスチック化を目指しています



2035年までにカーボンニュートラルを達成するために温室効果ガス削減に取り組んでいます

1 環境に配慮したサステナブルなパークを目指して

プラスチックの使用削減へ 木製カトラリー、ストローレスリッドの提供開始

プラスチック使用削減に向けたパーク内・飲食部門の新たな取組みとして、2023年7月より一部のレストランにて、ゲスト用カトラリーの材質をプラスチック製から木製へ変更したほか、再生プラスチックを活用したストローレスリッド(ストロー不要なドリンクの蓋)の提供を開始しました。今後もこれらの導入を拡大するなどバージン素材(新品)のプラスチックの使用削減に注力し、2025年にはレストラン店舗にてゲストへ提供するカトラリー等のサステナブル素材[※]使用比率(重量ベース)50%以上を目指します。

※サステナブル素材…木・紙等の再生可能資源、リサイクルプラスチック、またはバイオプラスチック



2022年度には、リサイクルPETでできたサラダカップを導入しました。見た目や機能はそのままに素材だけをサステナブル仕様へ変更し、従来と同クオリティでゲストへ提供されています。



食品廃棄物の有効活用を目指し セントラルキッチンに生ゴミ処理機を導入

パークフードの調理時に発生する食品廃棄物を減らすために、生ゴミを粉碎・脱水することで減量ができる生ゴミ処理機を導入しました。加えて、廃棄物の減量だけでなく有効活用を進めるために、生ゴミを液肥化し従業員エリアの植栽にて試験検証中です。将来的には液肥をパーク内の植栽用肥料にしたり、提携農家へ提供することを目指しています。これらが実現し提携農家で生産される農産物をパークフードに利用できれば、ユニー・エス・ジェイを起点とする資源循環が生まれ、さらに当社を通じて地域コミュニティに食材を提供するなどの循環型社会貢献へのサポートにもつながります。



ゴミ分別に関する取組みが 地域社会から高く評価されています

パークで回収したゴミはクルーが手作業で分別を行っており、そのゴミ分別に対する姿勢や取組みは自治体や専門家からも高い評価を得ています。2008年には廃棄物の減量・資源化への取組みを大阪市長から表彰され、その後も長年にわたり高い評価を維持し、2023年度も「ごみ減量優良建築物」に認定されました。私たちはパーク体験を通じてゲストに感動を届けるだけでなく、環境に配慮した企業であり続けることを方針としています。



カーボンニュートラルを目指し スマートメーターを活用

コムキャスト NBCユニバーサルは、2035年までにカーボンニュートラルを達成することを宣言しています。この目標を達成するための一つの手段としてスマートメーターを活用し「消費電力の見える化」に取り組んでいます。すでにパーク内の一部のアトラクション、レストラン、セントラルキッチン等に導入が完了しており、消費電力の効果的な削減計画に役立っています。



レストラン店舗に遮熱クリア塗装を施し 省エネ・空調効率アップに成功

省エネに向けたアクションの一つとして、パーク内レストラン「パークサイド・グリル」のサンルーム側面の窓ガラスへ遮熱クリア塗装を施工しました。景色を楽しめるガラス張りの魅力を損なわないよう工夫しながら、ガラス遮熱コーティング塗装による室温上昇の抑制が実現しました。



節水蛇口で水資源の消費をセーブ 従業員用食堂へ初導入

地元大阪の企業が開発した特殊な節水蛇口を2021年よりパーク内キッチンに導入し、2022年には1年で約20,000トンの節水に成功しました。この成果を受けて、2023年11月には従業員用食堂にも節水蛇口を導入。こうした結果、取組み開始以来、一般家庭使用量[※]の約150年分に相当する約45,000トンの節水を達成しました。

※4人家族 約300トン/年想定



工事中のイメージシートを再利用し アップサイクルバッグを開発

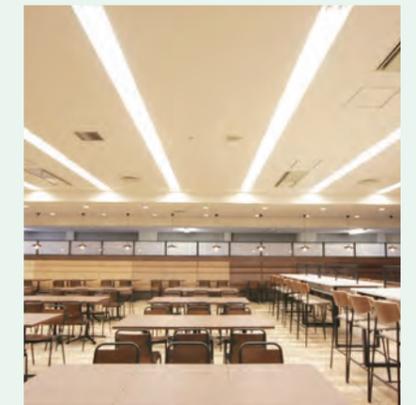
パークでは世界観を守るために工事中の足場を隠すイメージシートを使用しています。役目を終えたシートは廃棄となりますが、これらを有効活用しようとアップサイクル[※]バッグを開発しました。バッグは一部従業員に配布し、今後さまざまなアイテムへの展開を目指しています。

※アップサイクル…本来は捨てられるはずの製品に新たな価値を与えて再利用すること



省エネ・温室効果ガス排出削減に向け アトラクション屋根に遮熱塗装を施工

屋内の熱ごもりや空調負荷低減のため、一部のアトラクションの屋根に遮熱塗装を施工しました。遮熱塗装を施した屋根は他施設の屋根と比較して、直射日光が当たった状態での表面温度上昇の大幅な抑制を確認しました。この効果を踏まえ、従来と比較して年間約15%の温室効果ガス排出削減を試算しています。



省エネ推進を狙い、パーク内外で 大規模なLED照明化を実施

ユニー・エス・ジェイでは2021年よりパーク内外にてLED照明の導入を加速し、2023年は従業員が使用するカフェなど複数箇所で大規模なLED化を実施しました。これによる年間CO2削減量は550トンにのぼり、人感センサー等と組み合わせることでさらに効果的な省エネを実現しています。

Community Relations



私たちは子どもたちの明るい未来のために地元大阪の発展を応援し、地域社会貢献にも、全力で取り組んでいます。私たちは、地域が抱える課題を把握し寄り添いながら、大阪府や大阪市など地域行政との連携を密にとり、社会および地域コミュニティが元気になるよう、さまざまな活動を行っています。

Community Relations INTERVIEW

「社会のために何かしたい」

社員一人ひとりの思いを形にして

地域社会貢献へつなげる

エクスターナル・アフェアーズ部
奥野 智之

エクスターナル・アフェアーズ部
河野 紗織

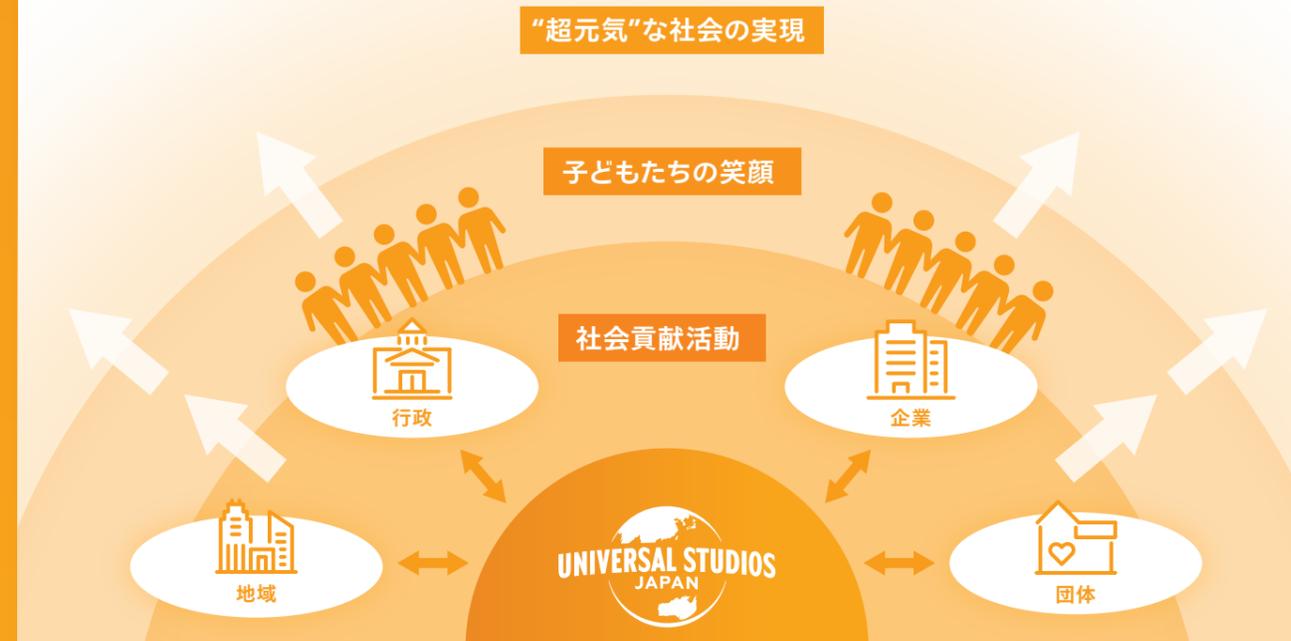


私たちユー・エス・ジェイは、社会貢献活動の一つとして大阪の子どもたちの健やかな成長を応援しています。私たちのビジネスにおける成長は、地元・大阪の発展なくしては成り立ちません。大阪の未来を担う子どもたちを支援することで、地元地域および社会全体への貢献につなげることを目指しています。そのために地域が抱える課題を把握し、大阪府や大阪市など地域行政との連携を密に取りながら、社会および地域コミュニティが「超元気」になるよう、さまざまな活動を行っています。

2023年は新たな取組みとして、大阪府・大阪市と連携した「高校生キャリアプログラム 2023 Summer」の実施や、オフィシャル・マーケティング・パートナー企業との協業による社会貢献イベントなどを実施しました。さらに、従業員主体の基金制度「Universal Studios Japan Foundation」が本格始動するなど、参加者層が大きく広がった一年でした。「社会のために何かしたい」という思いが従業員一人ひとりに浸透し、ユー・エス・ジェイ全体の企業風土として定着しつつあります。これらの思いを新たなCSRスローガン「LOVE HAS NO LIMIT」として地域へ、社会へ発信していくことで社会貢献の輪を世界に広げていけると確信しています。

今後は思いを共有してくださる仲間を増やし、さらに活動の幅を広げ、規模を拡大することが目標です。私たちはパークの中から飛び出して、超エンターテインングな創造力、そして「超元気」なパワーを社会に届けるため、常に新たな挑戦を続けてまいります。

ユー・エス・ジェイは、子どもたちの笑顔と、「超元気」な社会の実現を目指しさまざまなコミュニティと連携して社会貢献活動を行っています



Community Relations 1 同じ思いを持つ企業・団体さまとのチャリティ活動



協賛企業の皆さまとともに 第15回UNIVERSAL WONDER NIGHT開催

地元の人々を支援し地域社会の発展に貢献するために、チャリティ・ディナー・ショーを主催しています。本イベントは取引先各社とともに2008年から毎年継続してきたもので、2023年には15回目を迎えました。2023年度は37社に協賛いただき、本イベント実施による寄付金総額は累計2億円を突破しました。協賛金からディナー・ショーの経費を差し引いた利益と、同額の金額を当社からマッチングギフトとして拠出し、合計1,800万円のチャリティ資金を創出しました。この資金から大阪府育英会の給付型奨学金「大阪府育英会USJ奨学金」の原資として1,500万円、大阪市内の福祉施設へ300万円相当の送迎用福祉車両1台を寄贈しました。

2023年贈呈車両▶



夢に向かって頑張る高校生を応援 大阪府育英会 USJ 奨学金制度

大阪府育英会USJ奨学金は、ユー・エス・ジェイが公益財団法人大阪府育英会の協力のもと設立した給付型奨学金制度です。経済的な理由で進学が困難な高校生を対象とし、夢を実現するためのサポートとして認定者に1人100万円を支給しています。2011年度の発足から2023年で13期目を迎え、これまでに累計165名の高校生の夢を支えてきました。

Community Relations 2 地域社会を“超元気”にするためのアクション



「ツーリズムEXPOジャパン2023」で スペシャルパフォーマンスを披露

2023年10月にインテックス大阪で行われた、世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPOジャパン2023」。大阪府からのオファーを受け、各国の観光大臣や政府関係者が参加するレセプションパーティーでスペシャルパフォーマンスを披露しました。今後も地元大阪と連携し、地域社会を活性化させる活動に積極的に取り組んでいきます。



パークの仲間たちがサプライズ訪問 地元・大阪市此花区で新成人の門出をお祝い

2023年1月9日に此花区民ホールで行われた「此花区成人の日 記念のついで」で、この日だけのスペシャルパフォーマンスを披露しました。振袖姿のパークの仲間たちやエンターテイナー、綾小路麗華によるステージに会場は大盛り上がり。さらに記念品としてオリジナルポーチの贈呈を行い、ユー・エス・ジェイらしい“超元気”な記念日となりました。



世界各地のユニバーサル・スタジオが 合同ボランティア活動を実施

世界各地のユニバーサル・スタジオでは、地元地域でのボランティア活動を積極的にを行っています。グループとして活動の輪を広げるために、世界4ヶ所で時期を合わせて合同ボランティア活動を行う「グローバル・ボランティア・プログラム」が2023年に初めて開催されました。ユー・エス・ジェイでは地元・大阪市此花区の皆さんと一緒に地域の公園の清掃活動を行いました。

Community Relations 3 子どもたちの笑顔や未来につながる取組み



難病と闘う子どもたちの夢を叶えるためのサポート

開業以来、難病と闘う子どもたちの夢の実現を支援する公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンとの連携を続け、これまでに150名以上の子どもたちをパークに招待してきました。子どもたちが当日安心してパークを楽しみ、とびきりの笑顔が弾け、ここでしかできない特別な思い出をつくれるように、クルー丸となって万全の体制でお迎えしています。



地元・大阪市此花区の子ども食堂へ パークフードの提供

「こんな時だからこそ地元地域の子どもたちを笑顔にしたい」という思いから、新型コロナウイルスが世界的に蔓延し始めた2020年より子ども食堂への支援を開始しました。2023年はクリスマス前にキャンディやキャラクターまんなどのパークフードを提供。社会福祉協議会と連携し、此花区内の子ども食堂への支援を続けています。



高校生がクルーの仕事体験する、独自のプログラムを実施

大阪府との包括連携協定締結をきっかけに、夏休み期間中に高校生を対象としたキャリア研修「高校生キャリアプログラム 2023 Summer」を実施しました。この取組みは、ユー・エス・ジェイが多岐にわたる職種を有することから生まれたもので、アトラクションや飲食、物販などさまざまな仕事に触れることで、高校生たちが将来のキャリアについて考えるきっかけとなることを願っています。



ユー・エス・ジェイ × ローソン 入院中の子どもたちへクリスマスプレゼント

オフィシャル・マーケティング・パートナーである株式会社ローソンと協業し、大阪公立大学医学部附属病院に入院中の子どもたちにオリジナルグッズやお菓子を贈りました。この取組みは、地域の子どもたちを笑顔にする活動を行いたいという両社共通の思いから実施しており、2023年で3回目です。当日はパークの仲間たちが小児科病棟を訪れ笑顔あふれるイベントとなりました。



ユー・エス・ジェイ × 三井住友カード 小中学生向け金融教育ワークショップを開催

2023年3月、オフィシャル・マーケティング・パートナーである三井住友カード株式会社との協業による小中学生向けの金融教育ワークショップを初めて開催しました。大阪府内の児童養護施設で生活する子どもたちが参加し、パークの中で実際にキャッシュレス決済を体験するなど、社会で生きるために必要な金融リテラシーを楽しく実践的に学びました。

Community Relations 4 従業員による自主的なボランティア活動



従業員が主体の募金活動 「Universal Studios Japan Foundation」

Universal Studios Japan Foundationは、参加する従業員が毎月の給与から自動で希望の募金額を拠出することで、社会貢献活動に参加できる独自の基金制度です。「子どもの未来を支援する活動」「地元大阪の支援」「災害・人道支援」の中から支援したい分野を選ぶことができます。2023年には、地元・大阪市此花区の伝法幼稚園への教育物品の寄付や、保護動物の支援団体や里親支援機関への寄付などの活動を行いました。

VOICE of CSR PARTNERS

ともに手を取り合い、地域や子どもたちのために活動を行う企業・団体の皆さんに
ユー・エス・ジェイのCSR活動についてご意見をうかがいました。

Interview 01

子どもたち一人ひとりに、生きる力と 明日を夢見る勇気を与える存在

■ 公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン
事務局長 鈴木 朋子様

「メイク・ア・ウィッシュ」とは英語で「ねがいごとをする」という意味で、3歳から18歳未満の難病と闘っている子どもたち=ウィッシュチャイルドの夢をかなえ、生きる力や病気と闘う勇気を持ってもらいたいと願って設立されたボランティア団体です。



▲ パークを訪れたウィッシュチャイルドを盛大に迎えるクルー

私たち公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンと合同会社ユー・エス・ジェイは、「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンへ行きたい」という願いを持つウィッシュチャイルドの夢をかなえるために、パーク開業以来、継続して連携してきました。パークへ遊びに行けることが決まった子どもたちはたちまち目を輝かせ、その日が来るのを心から楽しみにして過ごします。日々重い病と闘う子どもたちにとって「明日が楽しみになること」は最大の前進です。それほどにユニバーサル・スタジオ・ジャパンという場所は希望とパワーにあふれた場所なのだと感じます。

ユー・エス・ジェイの皆さんはいつもパワフルな笑顔で、目の前の人を全力で楽しませようとする姿勢が印象的です。ウィッシュチャイルドの一日が幸せで楽しいものになるように、一人ひとりの夢に耳を傾け、ときにサプライズの準備をし、最大限のおもてなしをさせていただきます。パークへ遊びに行った子どもたちは皆「生きる力」と「もう一度遊びに行きたい」という次の夢をもらって帰ってきます。今後さらにユニバーサル・スタジオ・ジャパンへ行きたいと願う子どもたちが増えると思います。これからもともに手を取り合い、一人でも多くの子どもたちの願いをかなえていきましょう。

Interview 03

テーマパークとしてだけではなく 子どもたちの進路をサポート

■ 大阪府教育庁
教育振興室長 仲谷 元伸様

高度で複雑化する情報化社会の進展など、社会が大きく変化の中で、大阪の子どもたちが自らの「夢」の実現に向かって力強く生き、次代の社会を担う自立した大人となるよう、大阪の公共教育の振興・発展に取り組んでいます。



▲ 大阪府立藤井寺支援学校への寄贈における記念写真

合同会社ユー・エス・ジェイの皆さまにはこれまでに大阪府立高校および支援学校へ教育物品の寄附などさまざまな形で、地域の子どもの笑顔、そして健やかな成長を支援していただいております。ユニバーサル・スタジオ・ジャパンがすべての人々にとって「日常を忘れて思い切り楽しめる場所」であることは周知の事実だと思いますが、ユー・エス・ジェイという企業が社会貢献活動に対してここまで熱心に活動されていることにいつも驚き、非常にありがたいことだと感じています。2023年度には「誰もが活躍できる多様性のある社会づくり」に向けた具体的支援として、府立支援学校中

学部の生徒を対象に「職場体験実習」を実施していただきました。参加した生徒は従業員食堂の清掃や障がいのあるクルーの働く姿を見学することで、社会を学び将来を考える貴重な機会となりました。また、以前から実施していただいている「大阪府育英会USJ奨学金制度」に加え、「高校生キャリアプログラム」が始まるなど、子どもたちの夢の実現に向け支援してくださっています。ユー・エス・ジェイの皆さんが大切にされているPIA (Positive Inter Action) は生徒たちにとっても、すばらしい取り組みだと感じています。今後ともよきパートナーとして、笑顔あふれる大阪をともに盛り上げていきましょう。



▲ 参加児童と笑顔で触れ合うエンターテイナー

Interview 02

金融教育×エンターテイメント

子どもたちに楽しんで学べる機会を提供

■ 三井住友カード株式会社

三井住友フィナンシャルグループ傘下のクレジットカード会社として、事業を通じた社会課題の解決とSDGsの実現を目指しています。ブランドメッセージ「Have a good Cashless」を掲げ、日本の健全なキャッシュレス社会の実現に向けて、消費者・事業者の双方において新たな付加価値を提供できるさまざまなソリューションを推進しています。

三井住友カード株式会社は「Have a good Cashless」をテーマに、事業を通じた社会課題の解決を目指しています。中でも健全なキャッシュレス社会の推進と子どもたちへの金融教育に注力し、学校での出張授業を行っています。合同会社ユー・エス・ジェイとは2001年よりオフィシャル・マーケティング・パートナーとして協業してきましたが、2023年に新たな試みとして、共同社会貢献イベント「小中学生向け金融ワークショップ」をユニバーサル・スタジオ・ジャパン内で行いました。金融教育とエンターテイメント、一見交わることのなさそうなジャンルですが、両社の特長の相乗効果によって大成功を収めることができました。

「お金の授業」は子どもたちにとって、時に難しい印象を与えてしまうこともあります。しかし今回のイベントでは、歌あり、ダンスありのパークらしい雰囲気の中で学んだり、パーク内の店舗で実際にキャッシュレス決済を体験したりと、ユー・エス・ジェイとコラボレーションしたことによって非常に楽しく実践的な場となりました。金融教育は学校というフィールドに限らず、さまざまな手法と可能性があるのだと、エンターテイメントのプロであるユー・エス・ジェイの皆さんに教えていただきました。関西を代表する企業と思いをともにできることは私たちにとっても心強く、これからもぜひ継続して取り組みたいと考えています。



▲ ユー・エス・ジェイ従業員食堂に設置した「bonaqua® Water Bar」

Interview 04

情熱的でパワフルな取り組み姿勢が サステナブル活動の大きな原動力に

■ 日本コカ・コーラ株式会社

マーケティング本部 ウォーター事業部
ボナクアウォーターバー ディレクター 薄井 亜希子様

「Refresh the World. Make a Difference.」を使命として、世界中で愛されるブランドや、丹精込めて作り上げているさまざまな飲料を通じ、心身ともに人々をうるおし、さわやかさを提供することを目指しています。



私たちコカ・コーラシステムは、企業活動を通してあらゆる人々の生活、地域社会、そして地球にとって前向きな変化をもたらすことを目指しています。合同会社ユー・エス・ジェイとはパーク開業時よりオフィシャル・マーケティング・パートナーとして協業してきましたが、2020年の「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン×コカ・コーラ リサイクル Study Together イベント」をきっかけにCSR領域においても協業を開始しました。現在はコカ・コーラシステムが開発したマイボトルを使用して給水ができる「bonaqua® Water Bar」を日本で初めてユー・エス・ジェイで試験導入するなど、ともにサステナブルな活動を行っています。

ユー・エス・ジェイの皆さんは、イノベティブな発想での社会課題解決にとっても意欲的に取り組まれていて、その姿勢は「廃棄物ゼロ社会」を目指すコカ・コーラシステムと多くの共通点があると感じています。サステナビリティプロジェクトは社会的に大きな使命を持ちながらも、さまざまな事情から時に推進が難航するときもあります。しかし、ユー・エス・ジェイの皆さんが活動に深く共感し、強い情熱を持って伴走してくださることが、私たちにとっても大きな原動力となっています。これからも、資源循環に対する共通の志を持つ両社が、日本から世界へ、イノベーションを起こすパートナーであり続けることを願っています。

■ 近年の受賞や評価

2017年6月

子育てサポート企業くるみん認定

2018年7月

紺綬褒章を受章(大阪府育英会への奨学金寄付)

2019年11月

大阪府教育委員会より支援教育サポート企業表彰状を授与
(障がいのある生徒の職場実習の受け入れ等、障がい者雇用促進への貢献)

2019年12月

神戸キワニス社会公益賞を受賞(児童福祉行政への貢献)

2020年5月

紺綬褒章を受章(大阪府育英会への奨学金寄付)

2020年12月

環境省「みんなで減らそうレジ袋チャレンジ」優秀サポーター特別賞を受賞
(エンターテイメントを通じた環境意識啓蒙活動)

2021年10月

「大阪市 LGBT リーディングカンパニー」認証
(最高評価となる三つ星認証事業者として認定)

紺綬褒章を受章(大阪府育英会への奨学金寄付)

2021年11月

「PRIDE指標2021」評価指標最高賞位である「ゴールド」を受賞

2022年8月

第3回「大阪市性の多様性尊重大賞」入賞

2022年10月

「PRIDE指標2022」評価指標最高賞位である「ゴールド」を受賞

2023年1月

「スポーツエールカンパニー2023」認定

2023年3月

「健康経営優良法人2023(大規模法人部門)」認定

2023年11月

「PRIDE指標2023」評価指標最高賞位である「ゴールド」を受賞

2023年12月

D&I認定制度「D&I AWARD 2023」で認定ランク最高評価である
「ベストワークプレイス」を受賞

■ 各種感謝状授与

大阪府

- 大阪府育英会USJ奨学金
- USJ ワンダー・キッズ・プログラム招待
- キッズフリー・キャンペーン
- 「子ども輝く未来基金」への寄附
- 大阪府内の児童養護施設などの子どもたちのパーク招待

大阪市

- 福祉施設への車両寄贈
- USJ ワンダー・キッズ・プログラム招待
- 物販商品寄贈

此花区

- 「ふれあい銀行」へのチャリティバザー収益金の10年連続寄付

堺市

- 福祉施設への車両寄贈
- USJ ワンダー・キッズ・プログラム招待
- 物販商品寄贈

大阪府育英会

- 大阪府育英会USJ奨学金

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会

- 物販商品寄贈

大阪府教育庁

- 府立支援学校中学部生徒および保護者を対象とした
職場体験実習

■ 会社概要

合同会社ユー・エス・ジェイ

所在地 〒554-0031 大阪市此花区桜島2丁目1番33号

設立 1994年12月27日

資本金 50億円

事業内容 テーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」の運営・企画、
および関連事業

従業員数 14,663名(2023年12月31日現在)

グループ会社

ユー・エス・ジェイはNBCユニバーサル・グループの一員であり、世界有数のメディア・コングロマリットであるコムキャストグループに属するNBCユニバーサルは、アメリカを代表するエンターテインメント企業の一つで、NBCを始めとするテレビ局に加え、映画制作のユニバーサル・ピクチャーズなどを擁し、魅力あるエンターテインメント・コンテンツを保有しています。これらのコンテンツの活用先の一つに、ユニバーサル・ディスティネーション&エクスペリエンスがあり、2024年4月現在、世界4ヶ国にテーマパークを展開しています。



読者アンケート ご協力をお願い

「CSRレポート2024」をお読みいただき、
ありがとうございました。
今後のCSR活動およびレポート製作に役立てるために、
ぜひ皆さまのご意見、ご感想をお聞かせください。

URL <https://s.usj.co.jp/information/qr/info2191.html>



当社の許可なく複製・転載することは禁止されています

2024年4月22日 発行

一部画像はイメージです。

Minions and all related elements and indicia TM & © 2024 Universal Studios. All rights reserved.

TM and © 2024 Sesame Workshop

© 2024 Peanuts

© '24 SANRIO APPR. NO. 24041002

© Walter Lantz Productions LLC

TM & © Universal Studios & Amblin Entertainment

TM & © Universal Studios.

CR24-1318



**LOVE HAS
NO LIMIT**

子どもたちの笑顔があふれる未来へ